

修士課程科目(R02)		授業形態	講義・実習	先端 ^ハ イテ：選択必修2単位 高度 ^デ ィアル：自由2単位 グローバル ^ル 医学：選択必修2単位
科目名	脳科学		ナンバリング コード	先端 ^ハ イテ：GMDMFB9001 高度 ^デ ィアル：GMDMAM9002 グローバル ^ル 医学：GMDMG9001
テーマ	脳の構造と働きを学ぶ			
開講時期	1, 2年前期火曜日5時限目(午後4時20分～午後5時50分)			
授業場所	統合分子生理学セミナー室(基礎医学系研究棟6階): 桑木, 柏谷, 楠本, 山下担当日 神経筋生理学セミナー室(基礎医学系研究棟6階): 田川, 徐, 蓑部担当日 形態科学セミナー室(基礎医学系研究棟3階): 柴田担当日 歯科応用薬理学セミナー室(歯学系研究棟8階): 佐藤担当日 生化学・分子生物学セミナー室(基礎医学系研究棟4階): 奥野担当日			
担当教員	桑木 共之			
G I O	1	ヒトの神経系における情報伝達の機序を学ぶ。		
	2	ヒトの神経系を構成する構造とそれぞれの役割とを学ぶ。		
S B O	1	活動電位の発生機構と伝導とを説明できる。		
	2	神経伝達物質と受容体の働きを説明できる。		
	3	中枢神経系の主な構成と主要な働きとを説明できる。		
	4	脳の高次機能を説明できる。		
授 業 内 容 (9 0 分 × 1 5 回)				担 当 者
1	神経細胞と膠細胞	田川 義晃 4/28		
2	イオンチャンネルと興奮性細胞	蓑部 悦子 5/12		
3	神経細胞におけるシナプス伝達と受容体	佐藤 友昭 5/19		
4	頭蓋腔・脊柱管・髄膜・血管・脳室系	柴田 昌宏 5/26		
5	脳の構造と伝導路	柴田 昌宏 6/2		
6	脳神経系の形成	田川 義晃 6/9		
7	神経系の標本観察(実習)	柴田 昌宏 6/16		
8	運動系	徐 建軍 6/23		
9	一般感覚(痛覚)	山下 哲 6/30		
10	特殊感覚(五感)	柏谷 英樹 7/7		
11	自律神経系	桑木 共之 7/14		
12	高次機能-1: シナプス可塑性と記憶	奥野 浩行 7/21		
13	高次機能-2: 抗認知症薬と記憶・認知	佐藤 友昭 7/28		
14	高次機能-3: 食欲	楠本 郁恵 8/4		
15	評価試験(受講者によるプレゼン)	桑木 共之 8/11		
教科書・参考書	教科書: 指定しない 参考書: カールソン神経科学テキスト: 脳と行動、スタンフォード神経生物学			
評価基準および方法	出席状況やレポート、評価試験(80%)などによって総合的に判定する。			
アクティブ・ラーニング	方法: ④プレゼンテーションと②ディベート 回数: 15回中2回			
時間外対応	オフィスアワー	火曜日午後6時から午後6時半まで		
	メール・HP	kuwaki@m3.kufm.kagoshima-u.ac.jp		
	授業後			
その他				